

共鳴

令和7年3月24日

枝幸町立枝幸中学校

学校教育目標

確かな知恵を養おう 豊かな心を育てよう 健やかな体をつくろう 逞しい実践力を身につけよう

「よし！ やってみよう！」

1年間ありがとうございました

校長 林 智 宏



3月13日（木）、第78回卒業証書授与式を挙行し40名が本校を巣立ちました。今年の卒業生は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、小学校の後半から、さらに中学校に入学し、中学3年の5月まで制限のある中で過ごした子どもたちです。

様々な制限、制約を経験してただけに、不安や不満も少なくなかったことと思いますが一つ一つを工夫と努力で乗り越え、大きく成長した3年間でもありました。今、学校では活動の幅も広がり、学校全体が活気に満ち溢れるようになってきたのは、最上級生であった卒業生の力が原動力でした。

さて、1、2年生にとっては、本日をもって今年度の課程が修了しました。どの学年も、どの生徒も、4月よりも、身も心も成長しています。卒業式を通じて、3学期の取組の姿を通して、生徒の成長と全校のつながりの深まりをあらためて感じました。

保護者ならびに地域の皆様にはこの1年間、さまざまな形で学校を支え、盛り立てていただきました。本校の教育活動を推し進めることができましたのも、皆様のご理解とご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

<1、2年生の皆さんへ>

4月7日に新1年生と新たに出会い、新たな枝幸中学校がスタートします。「最上級生になる」・「先輩になる」心の準備はできてますか？

1、2年生にとって次のステージは4月からですが、スタートを切る準備は今は大切です。準備の一つに、新しい「よし！ やってみよう！」を見いだしてほしいと思っています。

令和7年度 4月当初の動き

4日（金）クラス発表 新入生代表生徒指導
7日（月）令和7年度着任式・始業式 入学式
9日（水）部活動休養日
10日（木）新入生歓迎会 部活動体験入部（～15日）
11日（金）学力テスト（全学年）
14日（月）SC来校 前期一斉委員会①

15日（火）三者面談（～5/2）
17日（木）中3全国学力・学習状況調査

枝幸中学校の様子は
ホームページからも発信中。
QRコードからご覧ください！



第78回 卒業証書授与式

3月13日（木）枝幸中学校で第78回卒業証書授与式が執り行われました。枝幸町教育委員会教育長 小川俊輝様をはじめとして、総勢8名のご来賓の方に出席していただき、粛々と開催することができました。保護者、そして1・2年生に見守られながら、卒業生は校長から一人ひとりしっかりと卒業証書を受け取っていました。また、送辞や答辞、在校生合唱・卒業生合唱と、どれをとっても感動的な場面となりました。その場、時間を共有されたすべての方々に感謝申し上げます。



この学年も、中学校1年生の頃はコロナの影響を受けてきました。今でこそ、コロナは落ち着いていると思われがちですが、入学直後の大変な時期をみんなで力を合わせて乗り越えてきました。また、3年生となつてからは学校のリーダーとして活躍しました。予測困難な学校生活を過ごしてきたこれまでの経験を生かして、一人ひとりが新たな場で活躍することを応援していきます。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。これまでの3年間、学校への取組に対してのご理解とご協力をありがとうございました。

離任・退職のご挨拶

令和6年度は以下の4名の教職員が異動となります。これまで枝幸中学校のためにそれぞれの立場で尽力いただきました。最後にお世話になった皆様へのメッセージです。

教諭 大島 夏奈 【稚内市立稚内東中学校へ】

2年間という短い期間でしたが、教員人生初めての卒業生を出すことができたり、部活で全道大会に出場できたりなど、とても濃く、充実したものになりました。至らない点多かったかと思いますが、その中でも様々な場面で協力していただいた、全ての皆様に感謝申し上げます。本当にお世話になりました。お元気で。

養護教諭 鶴野 沙弥香 【枝幸町立枝幸小学校へ】

この度の人事異動に伴い枝幸中学校を離任することとなりました。素直で優しい生徒のみなさんに元気をもらい、みなさんの成長に励まされた1年間でした。これからも、家庭と地域と学校が1つになる温かい環境の中で子どもたちがのびのびと成長することを願っています。1年間ありがとうございました。

事務職員 徳永 敬二 【自己都合退職】

あっという間の1年間でした。もっと長く居たかったというのが正直な気持ちです。生徒や保護者・地域の方々の温かさに支えられながら、毎日楽しく仕事することができて本当に幸せでした。北海道を離れることとなりますが、これからも枝幸町と枝幸中学校を応援しています。ありがとうございました。

三澤 和馬 【任期満了に伴い退職】

あっという間の2年間でした。初めは生徒の底抜けの元気さに圧倒され、毎日が戦いの連続でしたが、日増しに一人ひとりの素晴らしさが分かり、楽しい日々となりました。今後は東京の高校に戻り、ここで学んだことを共有し、これまでになかったような新しい学校づくりを行っていく予定です。2年間、本当にありがとうございました。

保護者・地域のみなさま、生徒のみなさん 今までお世話になりました！